

## 次世代電池・半導体技術開発拠点推進協議会の開催について

令和 4 年 1 1 月 2 4 日  
兵庫県産業労働部新産業課

## 1. 背景

- (1) 2050 年カーボンニュートラル達成など、脱炭素社会やデジタル社会の実現に向けて、半導体・蓄電池の実用化・普及をめざして産学官の取組が国内外で活発化
- (2) 今後、半導体市場・蓄電池市場ともに世界的な拡大が見込まれる一方、日本メーカーのシェアは低下傾向
- (3) 本県には、SPring-8・SACLA、ニュースバル放射光施設、富岳などの世界有数の科学技術基盤と関連研究機関が集積し、研究開発を推進する土壌がある
- (4) また、本県には、半導体関連部材や製造装置部品企業、車載用バッテリー製造企業が立地し、リチウムイオン電池及び蓄電池部分品等で全国 2 位の製品出荷額を誇る

## 2. 趣旨

県内に立地する科学技術基盤の活用により、次世代電池・半導体の技術開発拠点の形成を促進し、本県のブランド力向上や蓄電池・半導体関連産業の振興を図るため、産学官の関係機関の取組・成果の情報共有を図るとともに、強化や必要な取組の方向性を議論する協議会を設置

## 3. 検討事項

県内の半導体・蓄電池産業の振興（既存立地企業の後押しと裾野拡大）を目指し、以下の項目を中心に検討を行う。

- (1) 半導体・蓄電池分野での科学技術基盤の活用促進
- (2) 企業や支援機関等で構成し、情報提供や意見交換等を行うプラットフォームの形成
- (3) その他（議論の中で示された意見を基に必要な検討事項を追加）

## 4. 会議の概要

- (1) **開催期間**：令和 4 年度～令和 6 年度（単年度毎に設置）
- (2) **事務局**：兵庫県産業労働部新産業課
- (3) **成立要件**：招集委員の過半数の出席により成立する。
- (4) **議事の公開**：協議会は原則公開とする。

ただし、非公開とすべき内容が含まれている場合は、座長の判断をもって非公開とする。なお、会議毎に議事概要を作成し、資料とともに公表する（非公開とした場合を除く）。

## 5. 構成員

別紙のとおり

(別 紙)

## 次世代電池・半導体技術開発拠点推進協議会の構成員について

所属・職名	氏名
公益社団法人兵庫工業会 常務理事	荒木 俊光
公益財団法人新産業創造研究機構 東京リエゾン所長	石川 勝也
公益財団法人計算科学振興財団 チーフコーディネーター 国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター 「富岳」 Society 5.0 推進拠点 副拠点長	伊藤 聡
公益財団法人新産業創造研究機構 専務理事	緒方 隆昌
兵庫県公立大学法人兵庫県立大学大学院工学研究科 教授 水素エネルギー共同研究センター センター長	嶺重 温
国立研究開発法人理化学研究所放射光科学研究センター ビームライン研究開発グループ グループディレクター 公益財団法人高輝度光科学研究センター 産業利用基盤開発推進室 室長	矢橋 牧名
公益財団法人ひょうご科学技術協会 専務理事	吉高 昌広
兵庫県公立大学法人兵庫県立大学 学長特別補佐 (先端科学技術・異分野融合研究推進担当)	渡邊 健夫

(敬称略・五十音順)